

あなたのイツモがモシモを変える！！

埼玉県「イツモ防災ワークショップ」開催

イトーヨーカドー

2016/4/11

セブン&アイ HLDGS.

CSR アクション

東日本大震災から5年を迎えました。この未曾有の災害を踏まえ私たちができることとして、今後起こりうる大地震などの災害で一人でも犠牲者を少なくするために災害が起こる前の備えに取り組んでいくことがあげられます。

埼玉県では、首都直下地震などの災害による被害を減らす取り組みとして今年度から『イツモ防災事業』を展開しています。イトーヨーカドー川口店では、この事業の一環として埼玉県と連携し、3月20日に「イツモ防災ワークショップ」を開催。「防災グッズ暗記クイズ」や「家具転倒防止ワークショップ」など、お子様から大人まで楽しめて、学べる防災コーナーを設置しました。

今後も地域に根差した取り組みを通して、お客様に喜んでいただけるお店づくりを目指していきます。



イトーヨーカドー
川口店 食品事業部
関山 直弥

商品を提供するとともに、地域の皆さまと協力して
安全・安心な街づくりに取り組むために開催しました



埼玉県マスコットキャラクター
『コバトン』 御来店



楽しく防災を学べるコーナー：1,170名のお客様にご参加いただきました



家具転倒防止ワークショップ
家具転倒防止グッズを用いて転倒防止器具の効果や有効な対策法を紹介しました

埼玉県職員や地域のボランティアの皆さまのご協力で開催！
**ワークショップを通じて地域に、職場に、生活に、
活かせる取り組みを目指しています！**

「イツモ」使える防災知識！店内商品にも隠れた特性が！！



サバイバルキッチン
自宅避難を想定した食の備えを学べます



防災グッズ暗記クイズ

各コーナーでは事前に研修を受け、楽しみながら効果的に防災を伝える手法を身につけた市町村職員や自主防災組織のリーダーに販売している商品を使ってご説明いただきました

埼玉県「イツモ防災事業」について

埼玉県では今後起こりうる首都直下地震などによる被害を減らすために、日頃からの備えを具体的にわかりやすく伝えていくことで、県民の皆さまが防災に取り組みやすい社会を目指しています。

～イツモ防災～

日本に暮らすということは地震とともに生きていくということ。だからこそ、地震への備えを平常の生活と切り離して「特別なこと（モシモ）」として捉えるのではなく、「イツモ」の生活の中で自然体で当たり前のこととして取り組むこと。

※注意：「いつも防災のことばかり考える」のではなく、「いつもの活動が防災になっている」または「（やりやすい方法を知ること）防災が取り組みやすくなっていく」ことを目指すことです。



**あなたのイツモが、
モシモを変える。**

関連情報

埼玉県イツモ防災事業： <http://www.pref.saitama.lg.jp/a0401/itsumobo-sai.html>